

■しずだい産学連携メールマガジンVol. 7

2008年10月9日発行 【臨時号】

⇒静大産学連携広報より、お知らせやイベント情報をお届けします。  
<http://www.cjr.shizuoka.ac.jp/>からもご覧いただけます。

◆◆◆ 目次 ◆◆◆

1. 「富士信用金庫・静岡大学包括協定締結記念講演会」を開催します
2. ビジネス支援相談会「相談会」やらまいか！のご案内
3. 「JST InnovationBridge静岡大学研究シーズ発表会」を開催します
4. 「第22回東京ビジネス・サミット2008」に出展します
5. 「東海コンファレンス2008in静岡」のご案内
6. CIC東京 大学連合フォーラム「環境問題と大学の役割」のご案内
7. 静岡大学「第7回アントレプレナー講演会」を開催します
8. 「メディカルイノベーションフォーラム2008」を開催します
9. 「静岡大学生物産業創出推進拠点第19回研究会」を開催します

---

1. 「富士信用金庫・静岡大学包括協定締結記念講演会」を開催します

日時 平成20年10月10日（金）14：00～17：00

場所 富士市文化会館ロゼシアター3階レセプションホール

主催 富士信用金庫、静岡大学（イノベーション共同研究センター）

プログラム

第1部 地域の産学連携

「静大の産学連携の取り組み」

イノベーション共同研究センター センター長 木村雅和

「静大のその他の研究の紹介」

イノベーション共同研究センター 産学連携コーディネータ

齊藤久男

第2部 地域連携研究開発プロジェクト

「ペーパーラッジ（PS）プロジェクトの概要」

「佐古研究室の研究の紹介」

静岡大学創造科学技術大学院 教授 佐古猛

参加費 無料（事前申込み）

問合せ 富士信用金庫業務推進部

TEL 0545-53-3004 FAX 0545-53-3006

---

2. ビジネス支援相談会「相談会」やらまいか！のご案内

日時 平成20年10月15日（水）13：00～17：00

場所 浜松市立城北図書館 グループ研究室

内容 起業・創業、経営相談等

対象 起業や新規事業をお考えの方、中小企業経営者の方など

定員 4組（1組50分程度）

相談員 山崎眞嗣氏（はままつ産業創造センター 経営コーディネータ）

相談料 無料 ※要申込

問合せ先 浜松市立城北図書館 担当 小野、山田

TEL 053-474-1725

詳細 <http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/lifeindex/study/library/business/soudan.htm>

3. 「JST InnovationBridge静岡大学研究シーズ発表会」を開催します

共同研究に意欲的な静岡大学の研究者が、イノベーション創出の可能性を秘めたシーズ候補をご紹介します。同時開催のポスターセッションにて、研究者と直接意見交換を行うことも可能ですので、ぜひお越しください。

日時 平成20年10月20日（月）13：00～17：00  
場所 東京ステーションコンファレンス（サピアタワー6階）  
主催 静岡大学、（独）科学技術振興機構  
プログラム

- A会場■ <バイオ・食品/環境/ナノテク>
1. 糖鎖を活用したインフルエンザウイルス吸着剤の開発（碓氷泰市）
  2. 植物のストレス耐性および形態形成を制御するケミカルノックアウト剤（轟 泰司）
  3. 食品成分でメタボリックシンドロームを予防する（茶山和敏）
  4. イヌリンによる油脂の粉末化技術と応用製品特性（新井映子）
  5. 金属錯体ポリマーを用いた有害陰イオンの除去（近藤 満）
  6. 二酸化チタン光電極プロセスによる水の浄化処理（前田康久）
  7. 低真空CVD法によるAlN-InN薄膜の作製と光応用の可能性（鈴木久男）
  8. 電界放出微小電子源の製作と応用（三村秀典）

- B会場■ <画像・計測>
1. 注視点検出機能付きヘッドマウントディスプレイ（海老澤嘉伸）
  2. 手書きスケッチ入力による画像内容検索（大橋剛介）
  3. 歪み補正ができる既存ドキュメントの電子化（山下 淳）
  4. 画像データベースを用いた超高精度3次元計測技術（橋本 岳）
  5. マイクロ波イメージングによる初期乳癌検診（桑原義彦）
  6. コンピューターシミュレーションによる最適装置設計（岡野泰則）
  7. カーボンナノファイバー充填エラストマーを用いたひずみセンサ（島村佳伸）
  8. X線等を用いた表面改質鋼の表面強度特性評価技術（坂井田喜久）

対象 発表者との共同研究検討を目的とした企業等の方

参加費 無料 ※事前登録制

詳細/申込 <http://deainoba.jp/meeting/081020/index.html>

問合せ 静岡大学イノベーション共同研究センター 担当 大隅  
TEL 053-478-1413

4. 「第22回東京ビジネス・サミット2008」に出展します

イノベーション共同研究センターでは、新商品・新技術・新サービスを介して中小企業の事業拡大を目的とした「東京ビジネス・サミット2008」の静岡県内企業150ブースで構成する“静岡夢街道”に出展します。

静大の研究シーズを活用して新たな事業展開への可能性を探りませんか。皆様のご来場をお待ちしています。

日時 平成20年10月21日（火）10：00～18：00  
22日（水）10：00～17：00  
場所 東京ビックサイト 東4・5・6ホール（東京・有明）  
入場料 事前申込みにより無料（通常2000円）  
詳細 <http://www.business-summit.jp/>  
問合せ 静岡大学イノベーション共同研究センター  
ベンチャー支援ネットワーク室 担当 鈴木  
TEL 053-478-1713

---

5. 「東海コンファレンス2008in静岡」のご案内  
～ 医用・生命科学の材料 ～

日時 平成20年10月24日（金）10：00～17：05  
場所 静岡大学浜松キャンパス 佐鳴会館  
主催 日本化学会東海支部  
共催 静岡大学工学部、イノベーション共同研究センター  
内容  
1. 「RI トレーサー技術による生体イメージングへのアプローチ」  
2. 「1,3-ジオキシン-4-オン誘導体の有機合成への利用研究」  
3. 「ナノファイバを用いた医療用Scaffold材料の作成条件」  
4. 「がんの撲滅を目指す医用材料」  
5. 「バイオ資源保存・運搬容器NIGカードおよびROISパックの開発  
と医用・生命科学の材料開発への応用」  
6. 「ナノテクノロジーを利用した診断薬材料」  
7. 「再生医療の現状と将来展望－皮膚再生医療の産業化を通じて」  
8. 「埋め込み型肝組織再構築のための担体デザイン・三次元造形  
・前駆細胞育成」  
9. 「がんの分子標的治療薬の進歩-臨床の立場から-」  
参加費 講演： 主催・共催・協賛・後援団体等関係者 3,000円  
一般 5,000円、学生 無料  
懇親会：一般 3,000円、学生 1,000円  
定員 150名  
詳細/申込 <http://www.ipc.shizuoka.ac.jp/~dtokai-c/>  
問合先 「東海コンファレンス2008in静岡」実行委員会 担当 山下  
TEL 053-478-1144

---

6. CIC東京 大学連合フォーラム「環境問題と大学の役割」のご案内

日時 平成20年10月29日（水）13：00～17：00  
場所 キャンパス・イノベーションセンター東京（東京・田町）  
内容  
○基調講演「持続的な資源の活用に向けて  
：消費者の立場からみた大学・企業への提言」  
消費生活アドバイザー 辰巳 菊子氏  
○パネルディスカッション パネリスト：静岡大学教授 鈴木款 他  
○環境関連研究成果・取り組み事例のパネル展示  
参加費 無料  
定員 150名  
URL <http://cic-hp.zam.go.jp>  
問合先 静岡大学東京事務所 担当 酒井  
TEL 03-5440-9066

---

7. 静岡大学「第7回アントレプレナー講演会」を開催します  
～デジタル製品市場の変化とイノベーション～

本講演会は、起業家精神を醸成するとともに、企業人としても果敢に新規開発事業プロジェクトに挑戦する意欲をもつ人材の育成を目的として行っています。

本年度は、静大工学部OBで、現在(株)東芝の執行役常務 モバイルコミュニケーション社社長である岡本光正氏を講師に招き、「デジタル製品市場の変化とイノベーション」と題して、デジタル技術の進化に伴い

Vol. 7\_08.10.09【臨時号】

商品やサービスが溢れかえる時代の中で、新しいビジネスチャンスをつかむために不可欠なイノベーションのあり方について講演いただきます。講演後に講師を囲んだ交流会も開催する予定ですので、多くの皆様の受講をお待ちしています。

日時 平成20年11月6日(木) 15:00~16:50  
場所 静岡大学浜松キャンパス 佐鳴会館 会議室  
対象 在校生、卒業生及び浜松地域中小企業・ベンチャー企業経営者等  
受講料 無料  
主催 静岡大学イノベーション共同研究センター  
問合せ先 静岡大学 イノベーション共同研究センター  
ベンチャー経営支援部門 ベンチャー支援ネットワーク室  
TEL 053-478-1713 FAX 053-478-1719

---

8. 「メディカルイノベーションフォーラム2008」を開催します

日時 平成20年11月10日(月) 10:00~19:00  
場所 浜松名鉄ホテル3階 松の間  
主催 浜松地域テクノポリス推進機構、静岡大学、浜松医科大学  
豊橋技術科学大学、JSTイノベーションサテライト静岡  
内容 ○基調講演  
「幹細胞医学の現状と未来：その応用の社会的インパクト」  
京都大学 物質-細胞統合システム拠点 拠点長  
再生医科学研究所附属幹細胞医学研究センター長 中辻憲夫  
氏  
○医工連携ベンチャー企業の紹介  
「再生医療産業化の現状～培養表皮の製品化を目指して～」  
(株)ジャパン・ティッシュエンジニアリング 取締役 畠賢一  
郎氏  
○産学連携実用化事例紹介  
「近赤外光を用いた運動中の脂肪燃焼モニターの商品化」  
静岡大学工学部電気電子工学科 准教授 庭山雅嗣  
(株)アステム CEO 鈴木光氏  
他に、研究開発ニーズ/シーズの紹介 など  
参加費 無料 (懇談交流会は会費3000円)  
詳細/申込 <http://www.hamatech.or.jp/MIF2008/>  
問合せ先 (財)浜松地域テクノポリス推進機構  
TEL 053-489-8111

---

9. 「静岡大学生物産業創出推進拠点第19回研究会」を開催します  
—日韓連携国際シンポジウム—

日時 平成20年12月19日(金) 13:00~17:00  
場所 静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」  
内容 講演、発表  
問合せ先 静岡大学イノベーション共同研究センター静岡オフィス 平岡  
TEL 054-238-4631

---

《 みんなのコラム 》

知的財産の評価・活用を行う、アメリカのOcean Tomo, LLC のディレクターであるDipanjan Nag氏が、10月1日から7日まで当センターを訪問されました。短い滞在期間でしたが多くの研究者やセンターで働く我々と精力的に面談し、静大のもつ技術とその活用支援体制について議

論しました。

Nag氏からは静大の技術力について高く評価していただきましたが、一方で活用支援体制については率直な厳しいアドバイスをいただきました。

まだまだ日本の大学が苦手とする技術移転ですが、今回アメリカにおける実態を間近に聞くことができ、大いに刺激を受けました。

今後はNag氏のアドバイスを基に、一日も早く静大のもつ技術を社会に還元できるよう努力しようと、改めて感じました。（記：藤縄 祐）

《 編集後記 》

この10月1日で、イノベーション共同研究センター（IJRC）は、5年目を迎えました。平成15年10月22日IJRC・知的財産本部発足式典の末席にいた私もここに来てはや5年。当時の岡本尚道センター長は“国立大学法人化後は産学官連携活動が一層重要な鍵になる”という強い想いを持って、それまでの組織を統合・拡充したIJRCの設置を推進したと聞いています。

この5年で組織も人員も増え、共同研究やライセンス等の成果が順調に表れていることを考えると、まさに機に敏であったと感じます。

これからも静大の社会連携活動の中核として発展しつづけるIJRCを目指して。ぜひ応援・ご支援をお願いします。

\* — \* — \* — \* — \* — \* — \* — \* — \* — \* — \* — \* — \* — \* — \* — \* —

◆メールマガジンに関するお問合せ・配信先変更・担当者変更・購読中止のご連絡は、[sangakukoho5@cj.r.shizuoka.ac.jp](mailto:sangakukoho5@cj.r.shizuoka.ac.jp) までお願いします。（↑送付の際は〇欄に@を入れてください。）

◆本メールマガジンの商業用の転載はお断りいたします。

発 | 行 | 者 |

国立大学法人静岡大学イノベーション共同研究センター

編集：原典子

編集責任者：木村雅和

〒432-8561 静岡県浜松市中区城北3-5-1

TEL053-478-1414

\* — \* — \* — \* — \* — \* — \* — \* — \* — \* — \* — \* — \* — \* — \* — \* —

by Copyright(c)2008-2009 Innovative Joint Research Center,  
Shizuoka University. All rights reserved